

厚生委員会

◎平成22年度一般会計補正予算(第8号)

◎平成22年度老人保健特別会計補正予算(第1号)

◎国民健康保険条例の一部改正について

◎国民健康保険条例の一部改正について

◎総社市清梁園条例の一部改正について

◎指定管理者制度の導入により経費の削減が期待される一方、事業者の従業員の給与が抑制される恐れがある。福祉は人材の質による部分が大きく、サービスの向上のためにも一定の給与水準が確保されるようにすべきと考えるがどうか。

◎人材はサービス提供の質の部分でも大事なことであり、配慮した指定管理料という条件でお願いできればと考えて

いる。算出した指定管理料であれば、やり方次第で無理をせず人件費が捻出できると考える。

反対討論 「行財政改革は必要と考えるが、福祉の分野に指定管理者制度を導入することによって、福祉の増進という地方自治体の役割を果たすことができるのかどうか疑義を持たざるを得ない。特に低所得者向けの養護老人ホームに指定管理者制度を導入することが地方自治体としてふさわしいかどうか疑問」

賛成討論 「今以上のサービスの向上に必ずつながるし、総合的に考えれば、さまざまなメリットがあると思われる」

以上のような趣旨で、反対・賛成の討論があり、起立採決の結果、起立多数により、原案どおり可決することに決定した。

◎総社市子育て王国そうじゃ基金条例の制定について

◎基金の目的が抽象的で、何をしようとするのか分からない。具体的にどういった事業を行うとするのか。

◎担当課では、子ども夢プロジェクトや、ももっこカード協賛店の拡充及びその周知方法の充実などを考えているが、まだ素案であり、どういう事業を行うかということについては、今後吟味して決めていきたい。

◎平成23年度総社市一般会計補正予算(第1号)

◎平成23年度国民健康保険特



指定管理について議論があった清梁園

産業水道委員会

◎平成22年度一般会計補正予算(第8号)

◎平成23年度公共下水道事業費特別会計補正予算(第1号)

◎平成23年度農業集落排水事業費特別会計補正予算(第1号)

◎平成23年度水道事業会計補正予算(第1号)

◎住民基本台帳法の改正に伴い電算システムを改修することであるが、いつからどのようになるとなるのか。

◎外国人登録法が廃止になり、住民基本台帳法が平成24年7月に改正施行される。外国人も日本人と同様に住民基本台帳の登録を受け、新住基システムから共通の宛名を作るようになる。

◎福島原発の被災で放射能漏れが騒がれている。本市の水道水の検査はどうなっているか。検査結果を知らせて安全宣言を出したらどうか。

◎大気の大気浮遊塵、降下物、水道水を岡山県が毎日調べ、



安全安心な総社の水道

県・市で8千円補助している。◎平成23年度農業集落排水事業費特別会計補正予算(第1号)

県環境保健センターのホームページに掲載している。本市の水道水についても、東部第8水源地の井戸水及び水道水を専門機関に分析依頼したところ、安全とされており、市民にも知らせている。

◎請願について「TPPの参

行政視察報告

産業水道委員会は、7月6日から三日間、地産地消をテーマに行政視察を行った。

「福井県大野市」

「みんなで食守！笑顔でいただきます」運動の推進

1 新鮮で安全・安心な農産物の生産と消費拡大を図り、地域内自給率を高める

2 「食育」を広め心身の健康を図るとともに、伝統料理・郷土料理等の食文化を守る

3 地域農産物を使用しての特産品づくりの促進

「新潟県佐渡市」

自然環境に恵まれているが、島内で消費される米以外の食



ももっこカード

別会計補正予算(第1号)

◎平成23年度介護保険特別会計補正予算(第1号)

◎平成23年度介護保険特別会計補正予算(第1号)

◎平成23年度介護保険特別会計補正予算(第1号)

◎平成23年度介護保険特別会計補正予算(第1号)

◎平成23年度介護保険特別会計補正予算(第1号)

◎平成23年度介護保険特別会計補正予算(第1号)

◎平成23年度介護保険特別会計補正予算(第1号)

◎平成23年度介護保険特別会計補正予算(第1号)

加に反対する請願」について(継続審査分)

請願の趣旨は十分理解するが、関連の業界等を考慮すると、いろいろと問題点も含まれていることから、趣旨採択すべきであると全員一致で決定した。



「堆肥センター」の現地視察も

材は、ほとんど島外から移入している。そこで、1 食の安全性確保を目的に水田の「生きものの生息用水路」の確保、「朱鷺と暮らす郷」米の生産